

琉球大学学術リポジトリ

調査事項・回答

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38062

矢内原忠雄文庫

史料名	調査事項・回答
封筒番号	34
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成17年11月9日
撮影者	富士写真フイルム株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号：34

史料名	調査事項・回答
資料形態	南洋廳野紙B4
枚数	2
頁数	2
縦 (cm)	
横 (cm)	
厚さ (cm)	
書誌的事項	南洋 ポナペ支庁からの回答 今泉分類記号：N

調査事項	回答
一 島民ノ主食物	常時ハパンノ實、パンノ實ノ成ラサレ時季ニ於テハ山芋(土語ニテハカーブト稱ス) 近年邦人ノ輸入ニヨル米食者多數アリ
二 労働(男、女)	本島自慣ハ改米諸國ト等シク女尊男卑ナリ其ノ由未ハ本島個有ノミナルヤ或ハ改米ノ波未後其ノ感化ニ依ルモノナリヤ不眠ナレドモ之ガ爲ニ從來男子ノ労働ヲ爲レ女子ハ无若ク同ハズ後ラニ安住坐卧睡眠ヲ食ルノ弊風アリ 近時我が教育ノ感化ニ依リ稍々其ノ旧態ヲ脱シタレモノ尠カラサレモ其ノ永キ因習ハ一朝ニシテ之ガ改変ヲ期スル能ハズ男子ハ比較的勤勉ニシテ(但又此ノ半シモ及バズ)其ノ行力ハ強大ナリ(文明人ノ二倍以上ノ作力ヲ有ス)
三 迷信(在来ノ俗)	南洋總編「回慣調査書」中昭和四年波柳田判事調査ホナヘ島ニ於ケル「酋長制度ノ沿革」ニ參照 (南洋總編「回慣調査書」ニ付照合セラレ度)
四 性的關係	今上ホナヘ島ニ於ケル「親族關係」ニ參照
五 結婚制度	最低 男一六才 女一三才 平均 男一八才 女一六才 (但ニ以上ハ統計上ノ数字ニ止ルニ大體ノ標準ヲ示シタリ)
六 結婚年齢	尚男三〇才 女三〇才 四〇才 位迄 獨身ノモノ相当アリ 其ノ理由ニハ (1) 本人ノ意ニ副ヒタル配偶者アラサルモノ (2) 病的原因ニ依ルモノ (3) 淫奔ニ依ルモノ (4) 其ノ他ヲ考ケルコトヲ得ベシ
七 離婚多キヤ	本件ニ就キテハ今昔其ノ差異ヲ認メズ 昔時ハ多カリキ、ソハ貞操觀念ノ存在ナキ時代ニシテノ

南洋總編

改頁漢漢全圖表紙



1/13

自己ノ好ム相争アレバ旧夫又旧婦ヲ棄テ、顧ミズ社
會的制裁モ亦之ニ伴ハカリニ依ル

此時教育ス、教會ノ影響ヲ受テ著シク減少セリ

實子及養子ヲ加ヘテ十人乃至十二人ヲ最高トシ、四人
ヲ普通トス、無子ノ家庭モ勤カラス

九、乳児死ニ際シテ

イカ

一〇、病氣(工務、腸胃、性病、後)

二、大ニシテ又ノ利用

一、島民舞踊

一村會ノ会場ニカマテツプ(宴會)三、他村郡落民ノ宿泊
等ニ使用シ居レリ、今昔共ニ令ジ

現在ト雖モ、チマルギ(酋長)ハ一年一回カマテツプ(宴會)ヲ
施行フ此際ハ盛大ナル舞踊ヲ為ス其ノ他ハ邦人名士ノ
觀覽ニ供スル場合ニ之ヲ行フノミ

南洋廳

教會等ノ新築落成アルトキハカマテツプヲ行フモ舞
踊ハ之ヲ為サス

鼓笛披露宴會等亦令ジ

教會ニ依ルガ影響ナシ